

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】平成 17 年 7 月 14 日 (2005.7.14)

【公表番号】特表 2002-516590 (P2002-516590A)

【公表日】平成 14 年 6 月 4 日 (2002.6.4)

【出願番号】特願 平 10-542745

【国際特許分類第 7 版】

B 0 5 D 7/00

G 0 3 G 7/00

// A 6 1 F 13/02

A 6 1 L 15/58

【F I】

B 0 5 D 7/00 H

G 0 3 G 7/00 Z

A 6 1 L 15/06

A 6 1 F 13/02 3 9 0

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 10 月 28 日 (2004.10.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成16年10月28 日

特許庁長官 小 川 洋 殿

1. 事件の表示

平成10年特許願第542745号

2. 補正をする者

名称 ミネソタ マイニング アンド マニュファクチャリング
カンパニー

3. 代 理 人

住所 〒105-8423 東京都港区虎ノ門三丁目5番1号 虎ノ門37森ビル

青和特許法律事務所 電話 03-5470-1900

氏名 弁理士(7751) 石 田 敬



4. 補正対象書類名

請求の範囲

5. 補正対象項目名

請求の範囲

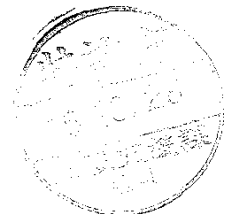
6. 補正の内容

請求の範囲を別紙の通り補正する。

7. 添付書類の目録

請求の範囲

1 通



請求の範囲

1. (a) キャリヤー流体層と機能流体層とを含む複合材料を分配する工程と、
(b) 該複合材料と基材とを接触させる工程と、
(c) 該複合材料を該基材に移動させる工程と、を含むパターン形成塗膜を作製する方法において、該キャリヤー流体層、該機能流体層、及び該基材の間の界面の相互作用が、該基材上の該機能層のパターン形成塗膜を生じさせる方法。
2. (d) 前記キャリヤー流体を前記基材から除去する工程を更に含む、請求項1に記載の方法。
3. 前記キャリヤー流体層が空気ではない請求項1に記載の方法。